

ニュース
ピックアップ

2018.1.30

事故9年前、津波試算見送り 27

福島第一原発事故の9年前、原子力安全・保安院が東電に津波試算を要請も、東電の反発受け見送り。

「大宅文庫」20年ぶり索引集 26



雑誌専門図書館「大宅壮一文庫」が、所蔵雑誌の記事を人名から探すための索引集を20年ぶりに刊行へ。

認知力低下考慮し判決 27

執行猶予期間中に万引再犯の被告(80)に、再び執行猶予付き判決。認知機能の低下や更生支援を考慮。

明治150年の軌跡探る 6

明治は近代日本の起点であり激動の歴史の始まり。作家の五木寛之さんが時代の軌跡を語った。

スポーツの
Vol. 35
心の整え方 21

政府広報 | 内閣官房 内閣府 総務省

この春、
お子さ
身分証明書に
バイトを始め

佐川氏
森友

麻生太郎副総理は二十九日の衆院予算会で、佐川宣寿国務大臣に就任時に記者「ない」と決めた」と明らかに

沖縄やじ火消し図る政府・与党 2面

関係、野党などから追及を受けており、麻生氏は記者会見での質問を避ける狙い

務を果たしてもらいたい」とと拒否した。立憲民主党は同日の予算

で、森友学園に国有地を約八億円値引きして売却した。

調査検討を欠いた」とする検査結果を国会に提出した。(篠ヶ瀬祐司)

大飯原発を巡る
地震の過小評価問題の主な経緯

2013年7月	福島第一原発事故を受けた新規規制基準が施行
14年1月	市民グループが原子力規制委員会の職員に関西電力が採用する手法の問題点を指摘

本紙が情報公開手続で、地震調査や分科会の議事録など、規制委員会の議事録は二つの手法のうち一つは、働を認めたが、質

再稼働

三月に再稼働基準だった地震府の地震調査委員が指摘されて

地

大宅

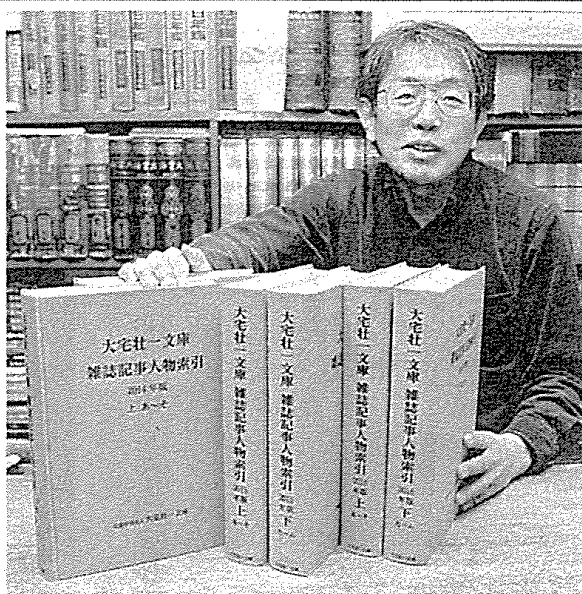
2018年(平成30年)1月30日(火曜日) 12版 社会 26

大宅文庫紙でも検索

雑誌専門図書館「大宅壮一文庫」(東京都世田谷区)は来月、所蔵する雑誌の記事を人名から探すための索引集を二十年ぶりに刊行する。データベース化した索引の利用は、しばらくウェブ検索に限っていたが、紙ならではの使いやすさを求める利用者の声に応えた。注文を受けてから印刷・製本するオンデマンド方式を利用する。

「大宅壮一文庫 雑誌記事人物索引」は、二〇一四〜一六年の三版がある。それぞれの年ごとに、約三百万タイトルの雑誌に載った一万七千人分の記事の見出しが掲載されている。

大宅文庫では、雑誌を職員が読み



大宅壮一文庫が20年ぶりに紙媒体で発行する「雑誌記事人物索引」東京都世田谷区の大宅壮一文庫で

人物索引 20年ぶりに刊行

込み、さまざまなキーワードで記事进行分类し、索引を作っている。調べたい記事をすぐ見つけ出すための工夫で、人名は分類の大きな柱。二〇一五年三月現在、人名索引の総数は約十四万人分になる。

紙の人名索引集は明治時代から一九九五年分までは刊行済み。九二〜二〇〇八年分はCD-ROMでも出した。

一年分ごとにまとめた索引からは「時の人」が見えてくる。一四年、一五年の収録件数トップは作家の佐藤優さん。一六年の一位はトランプ米大統領、二位はこの年に解散したSMAPで、いずれも過去二年は上位三十位までに入っていなかった。

編集担当の平澤昇事務局次長は「他にはない、世相を反映した目録といえる。CD-ROMは記録媒体が変わると使えなくなる。基本の紙に立ち返ろうと思った」と話す。未刊行の過去分や一七年以降分の発行も検討していく。

発行元は日外アソシエーツ。大宅文庫は売り上げの四割を受け取る。一四〜一六年版とも上下二巻セットで、九万六千円(税抜き)。注文は日外アソシエーツ 電03(3763)5241へ。(神谷円香)

査へ

晋命令

抜つ国内の全てのついで安全管理体制する。二核心・相金庫」③面

はコインチェックの聞き取りを行いて、適正な価格の説明を繰り返した。ただ、安倍晋三首相が、森友学を進めた小学校のに一時就任していたこともあり、野党側も追及していた。

十一月に「慎重な調査検討を欠いた」とする検査結果を国会に提出した。(篠ヶ瀬祐司)

東京新聞

中日新聞東京本社
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号
〒100-8505 電話 03(6910)2211

玉露園



飲んで美味しく
料理のくし味でも好評!
こぶ茶
http://www.gyokuroen.co.jp

読者とともに

紙面へのご意見
お問い合わせは
TEL 03-6910-2201
土日祝日除く 9:30~17:30
FAX 03-3595-6935

TOKYO Web
www.tokyo-np.co.jp

筆洗
まるく写しノート
はじめるませんか?
¥108(税別)
コラム「筆洗」を書き写したり
あなたの日々の出来事を書き
残すことができるノートです。
お問い合わせ・お客さまセンター
03-6910-2557